

(資料3-1-11) たばこを吸われる方と吸われない方の共存 に向けたJTの具体的取組み

JTのコンサルティングによる喫煙場所設置

西日本鉄道 福岡駅



1日当たりの利用者が15万人を超える九州のターミナル駅。西日本鉄道福岡駅に「個室型喫煙スペース」がオープンしました。出入り口にドアはありませんが、強力な排気によって風の通り道ができるため、煙やニオイが外へ漏れることはありません。

六本木ヒルズ



2室あるうち1室が全国にも珍しい女性専用となっているのが特徴。スペース内に大きな鏡を配置し、パウダールームなどにも対応できる憩いの空間となっています。もう一方は男女兼用で、こちらは木目を生かした落ち着いたインテリアを採用。どちらも床面には特殊なタイルを使用し、たばこを落としても焦げ跡が見つからないなど、細部に工夫を凝らしました。

新千歳空港



通路との間はガラスで仕切り、煙やニオイがもれないよう新しい分煙システムを採用しました。また、内部にはゆったりとしたオリジナルチェアを備え、出発前の時間をよりくつろげるよう工夫しています。